



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

会 長 今井 武彦
副 会 長 森本 晴生
直前会長 城井 廣邦

2020年7月～2021年6月
国際会長主題 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
アジア会長主題 「変化をもたらそう」
東日本区理事主題 「変化をたのしもう！」
東新部部长主題 「友情の絆を強めYMCAを支えよう」

書 記 鈴木 健彦
会 計 高津 達夫
担当主事 星野 太郎

2020年 8月本例会 (702回)

(強調月間 : CS/YMCAサービス/パートナーシップ)

今月の聖句

愛に偽りがあるてはならない。
悪は忌み嫌い、善とは親しく結びなさい。
(ローマ信徒への手紙 12-9)
Let love be genuine;
hate what is evil, hold fast to what is good.

美しい野尻湖・野尻学荘・

野尻ファミリーキャンプを想う！！

3密を避けながら8月18日(火)むかで例会で語ろう

8月本例会

日 時 2020年8月18日(火) 18:00~20:00
場 所 東京YMCA東陽町センターYMCAホール
会 費 1,500円

出欠は8月14日(金)までに高津会計までお知らせください。

8月CS/YMCAサービス/パートナーシップについて

CS(communitary service)は地球規模、小は地域隣人へYMCAと共に展開する奉仕活動で、当クラブでは「川口こども食堂」の支援、リングプルによる車椅子取得と各施設への寄贈活動。YMCAサービスはYMCAへの奉仕、立案、クラブの事業化。野尻学荘支援、シニアキャンプ主催などです。(長谷川 記)

HAPPY BIRTHDAY

1日 高津 達夫 23日 土井 宏二
27日 長谷川正雄 27日 長谷川和子
結婚記念日おめでとう
該当者なし

8月本例会 プログラム

受付 高津 達夫
司 会 神保伊和雄
開会点鐘 会 長 今井 武彦
ワイズソング 一 同
ゲスト・ビジター紹介 司 会
今月の聖句・感謝 高津 達夫
楽しい食事
フリーディスカッション 進行役 星野 太郎
「野尻学荘・野尻ファミリーキャンプの思い出」
<参加者全員5分間発言時間あり>
強調月間アピール 神保伊和雄
ハッピーバースデー・結婚記念日 司 会
スマイル 鈴木 健彦
諸 報 告
閉会挨拶 副会長 森本 晴生
閉会点鐘 会 長 今井 武彦

2020年 7月の記録 (*累計は期初からの24累計)

会 員 出 席 状 況		メーキャップ記録		スマイル	10,100 円	
正 会 員	11 名	出席(メネット)	0 名	城井廣邦 7/18 部評議会	BFポイント 現金累計	0 円
功 勞 会 員	1 名	出席(コメット)	0 名	鈴木健彦 6/27 下田会議	切手累計	0
在 籍 者 数	12 名	出席(ゲスト)	1 名			
出席(正会員)	7 名	出席(ビジター)	4 名	メーキャップ 2名	リングプル 累 計	67.2 Kg
出席(功勞会員)	0 名	例会出席総数	12 名	7月出席率 9/11 82%	むかで基金 今月分	10,100 円

会費振込先 みずほ銀行 亀戸支店 (普通) 3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

7月本例会報告

7月21日(火)18:00より、東京YMCA東陽町センターYMCAホールにおいて東京むかでワイズメンズクラブ7月本例会が開催されました。

司会は伊丹一之君が担当、今井武彦会長の点鐘で開会、一同でワイズソングを英語で歌い、ゲスト・ビジター紹介になりました。

本日のゲストは元メンバーの本多謙氏。ビジターは、部長公式訪問で出席された加藤義孝東新部部長、松香光夫東新部次期部長、長澤山泰東新部会計、そして権藤徳彦東京町田コスモスクラブ書記でした。



7月はワイズの年度初め。前年度から引き続いて会長を務める今井君の会長重任式が、

長谷川正雄監事の司式、加藤部長の立会いの下で、格調高く行われました。【写真上】

引き続き、元メンバーで休会していた土井宏二君の入会式が、今井会長の司式、加藤部長の立会いの下に行われ、土井君が手を挙げて「入会します」との宣誓を行い、皆の拍手で歓迎をいたしました。【写真下】



今月の聖句朗読と感謝を星野太郎主事が述べ、いつもの升本のお弁当による食事となりました。

食後は、部長公式訪問のご挨拶とアピールを加藤東新部部長よりいただきました。

【写真右】「主題は『友情の絆を深めYMCAを支えよう』、スローガンは『3密を避け、親密を心がけよう』。活動計画としては、①各クラブの交流を深める。②3密を避けてWeb例会で各クラブが親密に。③

Change! 2022 会員増強を進めたいが、早稲田の新クラブ構想が、コロナ禍で足踏み中。④YMCAの新ビジョンを理解、共生社会への貢献、YMCAサポート。部大会は、



10月10日に『アフターコロナ、新しいワイズライフ!』をテーマに開催予定。」

続いて、部からのビジター3名より、次のような言葉をいただきました。

松香次期部長:「コスモスクラブの会長を4年やっていて次期部長となる。メンバーの少数化と高齢化を抱えて、部を見直して『探求』していきたい。」

権藤クラブ書記:「むかでクラブは下田会議をやり、きちっとしたクラブとして光っている。後ろを見ると後継者がいないので、バトンを渡す次代を作りたい。」

長澤部会計:「部会計とウェブマスター兼任。31歳で旅行会社を起こして今年60歳。コロナ禍で全く仕事が無くなったが、最近持ち直して東新部に関われる。」

東新部ビジターのご挨拶が終わり、続投することになった今井会長から、今期の活動についての次のようなアピールがありました。

「方針は前期同様『折が良くても、悪くても励もう! 淡々と種をまき続けよう』。本日土井君が入会して12名。平均年齢は75歳。本人の病気や家族のことがあるので、出来る時に出来る人が奉仕をしていく。事業計画は、①野尻学荘は中止となるが、寄付と献金は続ける。②川口こども食堂への支援。③シニア Y・Y・Y キャンプの継承。④東陽町センターへの支援協力。⑤DBC神戸ポートクラブとの交流。そして、来年5月にクラブ60周年を迎えるが、祝賀事業をどうするか考えたい。」と話されました。続いて、むかでメンバーよりの一言アピールがありました。

土井君:下田会議の資料は充実してわかりやすい。今井会長の「出来る時に出来る人が」が印象に残った。

本多氏(ゲスト):子供たちが小さいころむかでに世話になった。提案を二つ、①野尻学荘OBの若者で第二むかでクラブを。②看取り演奏をする合唱団を作りたい。

星野君:コロナの影響で野外事業のすべてが中止、戦後初めての出来事。ポジティブネット募金をよろしく。

高津君:冠動脈の石灰化でステント4個を入れた。血液の流れが良くなり、ワイズの仕事も続けられる。

長谷川君:メネットが体調を崩して8年になる。淡々と出来ることをして、健康に気を付けていきたい。

神保君:コロナは分からない、実感できず、怖くない。ワイズは初心に帰って、基本ルールで運営したい。

伊丹君:区はChange! 2022ニュース発行、部はヒストリアンで資料保管、クラブはブリテン版下づくりで奉仕する。

強調月間アピールでは、キックオフを高津君が、Change! 2022は伊丹君が説明。高津会計から前期の会計報告、長谷川監事から監査報告がありました。

ハッピーバースデーと結婚記念日は該当者が無く、スマイルは神保君が担当して10,100円、今井会長が閉会あいさつと点鐘を行い、定刻に7月例会を閉じました。

出席者：今井、伊丹、神保、高津、土井、長谷川、星野
ビジター：加藤義孝東新部部長(東京)

松香光夫東新部次期部長(東京町田コスモス)

長澤山泰東新部会計(東京)

権藤徳彦クラブ書記(東京町田コスモス)

ゲスト：本多 謙 (敬称略) (伊丹 記)

20-21年度 東新部第1回評議会報告

7月18日(土)13:00より、東京YMCA東陽町センターにて、傘下7クラブのうち6クラブが参加して開催された。加藤義孝東新部部長の開会点鐘の後、部長引継ぎ式、部役員就任式が行なわれました。

引続き、加藤部長より「友情の絆を強め、YMCAを支えよう・各クラブの交流を深め、特徴や地域性を相互に理解し合い、友情を深めよう」との部長挨拶・所信表明が述べられました。そしてワイズソングメロディーを聴き、小川圭一直前部長による聖書朗読・祈祷が行われました。その後、審議・報告事項が行われた。



以下は、関係する審議・報告事項

1. 東新部年間部費の1名3,600円を今年度に限り、1,800円に減額。従来のユースリーダーズフォーラムのクラブ負担金年10,000円を、今年度に限りなし。承認された。【写真＝監事講評する神保君】
2. 次々期部長、次期監事指名委員会委員にむかでクラブの神保伊和雄君、伊丹一之君が選任された。
3. 10月10日(土)に東新部部大会開催を承認。ただし、コロナ禍を配慮した大会とすることで承認された。
4. 東日本区役員会報告の中に①前期区費の徴収中止、②ユースボランティアリーダーフォーラムの中止、
5. 各事業主査報告、各クラブ報告がなされ、15:30に終了した。

出席者：今井、伊丹、城井、神保、高津 (今井 記)

「川口こども食堂」近況報告

7月になって学校が始まると給食の配給は終わり、現在はデザートが中心になってきております。

スイーツは母子家庭にとっては生活必需品にくらべてプライオリティーは低いため、とても喜ばれてはおりますが、やはり栄養価と言った部分では気になります。それに対して農林水産省の企画「食育と食材配布」が始まりました。内容は、農家の支援のために買い取った食材の行く先に、こども食堂が上がってきたというもの。

全国から農林が推奨する食材を買い取る→子ども食堂

でお弁当や食材として家庭に配る→企業がお金を一時立替払いする、という流れになります。

西武ライオンズ社が協力してくれるとのことで、埼玉県のごども食堂も、全国から買い取られた食材をいただけるよう、企画がされております。

また、7月の大雨による被害が九州地方を襲い、この企画書には【食べて九州を応援！】とさせていただきます。熊本の和牛、鹿児島島の養殖ブリ、宮崎のマンゴーなどを埼玉県のごども食堂でいただくことになりました。

子どもたちの驚く顔が今から楽しみです。

その他にも、たくさんの施策が8月以降に実施される予定です。 岩の上の教会 主任牧師 鈴木 悟

下田だより(6)

功労会員 櫻井浩行

今年は本当に大変な夏になりました。伊豆下田は東京と比べれば、新型コロナウイルスの感染者は1人だけと極めて少なく、今のところ通常の生活に大きな影響はありません。ビーチを訪れる観光客のシーズンを迎えて、これから本格的な対策の時期に入ります。

まだ本格的に梅雨は明けませんが、今年は毎日が雨、しかも雷を伴う大雨が続く毎日でしたので、伊豆半島では数か所で崖崩れも起きて、時々伊豆急電車も止まってしまふほどでした。自然の中に生活していると、地球の温暖化の影響が具体的に感じられ、本当に心配です。

今年のはじめに、小さな菜園を作り、トマト、キュウリ、ナスの苗を植えました。大量の雨の毎日で、成長が早すぎて、ヒョロヒョロの苗になり、トマトは実がなくても陽が当たらず、ずっと緑の実のまま…。来年に期待したいです。

今年は山中湖のキャンプと野尻湖のキャンプが中止で、むかでの原点が発揮できない年になりました。コロナウイルス感染が終息して、皆さんと一緒に活動できる時を楽しみに待っています。(7月30日)

7月第二例会報告

7月28日(火)午後6時より第二例会を東京YMCA東陽町センターYMCAホールで開催。

主な協議、確認事項は下記の通りです。

① ブリテン8月号

担当・鈴木君に変更

卓話者・森井氏の送迎が困難なためプログラム変更「メンバーの野尻の思い出」(司会・星野主事)

② 9月卓話者

比奈地康晴氏(東京)にお願いする。

③ コロナ感染対応検討

10/10部大会の「3蜜」対策、Web会議の活用状況、クラブ間の交流(合同例会)推進等

④ 事務連絡

ロースター配布、例会記帳の用紙更新 (高津 記)

会 長 通 信

今年の梅雨は、質量ともに大きいです。東京の7月は何と晴れた日は、数日に止まりました。新型コロナ感染拡大と併せて、“全くついてない”7月でした。

今は、7月21日(火)にキックオフ本例会を開催することが出来、ほっとしているところです。例年、7月例会では、8月の野尻ファミリーキャンプの出欠の確認をしていたものですが、今年はありませんでした。

さて、このコロナ騒ぎが本格的にスタートした4月初めから6月下旬までの約3か月、公私にわたり自粛生活を迫られました。私が通う教会の教会員で、今年8月で満百歳になられるSさんがいらっしゃいます。Sさんはご主人を30年前に無くされ、お子さんにも恵まれず、現在、有料老人ホームの自立棟に一人で住み、食事以外はすべて自活した生活をしていらっしゃいました。Sさんが「抑うつ」状態になったと6月中旬に知人から連絡がありました。

さっそく私たち夫婦で訪問し、2時間余お話をしました。この中で、Sさんによると、この2か月余りの生活が、閉鎖的で、隔離的生活を余儀なくされ、しかも目と耳が衰えてきており、テレビや新聞を見る気にもならず、だんだん食事を摂るのも面倒になってきた。そして、早く死にたいと思うまでになってきたとのことでした。

私たちが辞去するころには、以前の明るい顔に戻られ安心しました。以降、毎週訪問しておりますが、段々、元の素顔に戻られてきました。

当クラブにも百歳を超える親御さんをお持ちの方がいらっしゃいます。この時期は、色々大変だなと思います。

今回の経験を通して、改めて、人間は日々により、他人との交わりの中でこそ、健康的に過ごせるものなのだと思感しました。

そして、この夏は、他人との交わりの時であった「野尻ファミリーキャンプ」が中止となることに、改めて断腸の思いです。(今井 記)

< 8月の予定 >

- 1日(土) 東京多摩みなみ・8月本例会(ウェブ例会)
- 4日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会(16:00~)
- 10日(月) 東京町田コスモス・8月本例会
- 11日(火) 東京・8月本例会
- 13日(木) 東京センテニアル・8月本例会
- 18日(火) 東京むかで・8月本例会
- 19日(水) 東京町田スマイリング・8月本例会
- 21日(金) 東京世田谷・8月本例会日
- 25日(火) 東京むかで・第二例会

< 9月以降の予定 >

- 1日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会(16:00~)
- 15日(火) 東京むかで・9月本例会(18:00~20:00)
- 23日(水) 東京むかで・第二例会(18:00~)

東京YMCAニュース

◆今夏のYMCAキャンプは・・・

東京YMCAの全てのサマーキャンプは中止としましたが、山中・野尻では家族を対象にしたファミリーキャンプをそれぞれ3回行うことにしました。各回10家族限定で1泊2日の企画ですが、すでにキャンセル待ちが出ています。

子どもたちにとってはかつてない短い夏休み、そして野外での活動機会に乏しい夏休みとなりますが、YMCAのキャンプ場ができる精いっぱいキャンプの提供です。スタッフやリーダーたちも安全や衛生面での備えを進めています。おそらく家族で夏のハイシーズンを山中・野尻で過ごせる企画は、これから先そうそう無いでしょう。参加者にとって貴重な夏のひと時となることを祈っています。

◆YMCAチャリティーウォーク2020開催!!

恒例のチャリティーランは障がいのある子どもたちの支援を目的とした駅伝大会ですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため「チャリティーウォーク」に変更して開催します。期間中それぞれ歩いて歩数を競いSNS上でアピールします。

【期 間】2020年10月24日(土)~11月1日(日)

【参加費】1チーム10万円 ※1チーム6~20人

【関連プログラム】

- ・こどもウォーク 10/10~16(無料)
- ・個人で参加「プレイベント」 10/17~23(1人1,500円)

詳細は東京YMCAホームページで!! (星野 記)

7 月 会 計 報 告 他

1. 月間収入・支出合計 期間7/1~7/31

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	208,680円	21,291円
活動基金部	10,100円	5,000円

経常収入項目 年会費4名、例会参加費 他

経常支出項目 例会弁当、通信切手 他

活動基金収入項目 スマイル

活動基金支出項目 こども食堂 (高津 記)

2. リングプル 7月 預かり

7月の報告はありませんでした。(神保 記)

編 集 後 記

誰でも、いつでも、何回でもPCR検査と、見つかった陽性者の隔離。これだけがコロナの中で経済活動ができる方策と思うのですが他の方法がありますか。(鈴木 記)